

ARSC NEWS

The Newsletter of the Applied Regional Science Conference

応用地域学会ニュースレター（日本語版）, No.80, October 2012

ARSC 事務局：〒164-0003 東京都中野区東中野 3 丁目 9 番 21 号

ウノサワビル (株)メッツ研究所内

応用地域学会事務局 文部科学省学会コード=10023

会長：黒田達朗 担当：宮本成雄

TEL: (03)3371-6242

FAX: (03)3371-6247

E-mail: clerk@arsc.org

主要項目： 第 26 回研究発表大会のご案内
応用地域学研究への投稿論文の募集

1. 第 26 回応用地域学会青森大会のご案内

大会実行委員長 猪原龍介（青森公立大学）

2012 年度 ARSC 研究発表会は、青森公立大学において、下記要項で開催いたします。多数のご参画をお待ちしております。青森大会の最新情報については、大会ホームページ(<https://sites.google.com/site/arsc2012aomori/>)をご覧ください。ARSC ホームページ (<http://www.arsc.org>) からリンクしています。

(1) 期日

2012 年 11 月 17 日（土）、18 日（日）

※坂下賞受賞記念講演および総会は、17 日午後（15:40～17:10）に開催されます。

(2) 会場

青森公立大学 学部棟

〒030-0196 青森市合子沢山崎 153-4

■学部棟 4 階に設置してあります受付にて受け付けをお済ませください。

■坂下賞受賞記念講演・総会は、17 日午後に正面入口近くの講堂にて開かれます。

(3) プログラム

プログラムは別紙の通りですが、直前の変更もありえますので、最新版については大会ホームページ[をご覧ください](#)。

(4) 参加申込および支払いについて

大会ホームページから参加申し込み用紙をダウンロードして必要事項をご記入の上、青森公立大学経営経済学部 猪原研究室宛に、電子メールに添付してお送り下さい。(FAX、郵送も可能です。)すでに申し込みを済まされている先生には、感謝いたします。

<参加申込書送付先>

E-mail : arsc2012@bb.nebuta.ac.jp

FAX : 017-764-1643

郵送 : 〒030-0196 青森市合子沢山崎 153-4

青森公立大学経営経済学部 猪原研究室

<参加費等>

■参加費 会員・学生無料 非会員 2,000 円

■懇親会費 5,000 円 (学生会員は 2,000 円)

■弁当代 1,000 円 (弁当 1 個+お茶)

懇親会およびお弁当の申し込みの受付は、11月2日(金)までとさせていただきます。

参加費・懇親会費・お弁当代は学会当日、受付にてお支払いください。

(5) 総会の委任状の提出

総会に欠席される方は、必ず委任状を、E-mail か FAX、または郵送で、大会事務局までお送りください。大会ホームページからもダウンロード可能です。送付先は、参加申し込み用紙の送付先と同じです。

(6) 研究発表について

(a) 発表論文の提出

発表者は、最終原稿 (PDF) を 10月26日(金) までに、座長、討論者、大会事務局 (arsc2012@bb.nebuta.ac.jp) までお送りください。大会事務局にお送りいただいた論文は、大会ホームページにアップする予定です。したがって、原則として公開となりますので、あらかじめご了承下さい。なお、大会終了後は論文のリンクを削除する予定です。論文の公開を希望されない場合は、その旨を大会事務局までお伝え下さい。座長、討論者の連絡先が分からないときは、大会事務局にお問い合わせください。

(b) 発表会場

原則として、発表 20 分、予定討論 10 分、一般討論 10 分です。座長の指示・判断に

したがって、円滑な運営にご協力ください。発表会場には Windows のパソコン (Office Professional 2010、PDF に対応しています)、およびプロジェクターを用意しております。ファイルを USB メモリー等でご持参ください。なお、論文については、20 部程度を発表会場に直接ご持参いただくか大会事務局宛に事前送付してください。

(7) 交通案内

会場へのアクセスは下記の通りです。大会のホームページからもご覧いただけます。

(a) 青森駅からのアクセス

青森駅から大学への交通手段は、バス（市営バス、JR バス、送迎バス）とタクシーがあります。

市営バス・JR バス

市営バス、JR バスのいずれも「モヤヒルズ、青森公立大学行」に乗車し、「青森公立大学」で下車します。降車場は青森公立大学の正面入口の前です。バスの所要時間は 40 分強、運賃は 530 円です。便数が（とくに土日は）少ないので、時刻表にて時間を確認してください。

なお、帰りの青森駅行きのバス乗り場は、降車場と異なりますのでご注意ください。

送迎バス

市営バスと JR バスの本数が少ないので、セッションの開始時間にあわせて青森公立大学までの無料送迎バスを用意します。時刻表をご確認ください。乗り場は青森駅前交番前です(★印)。

タクシー

青森駅から青森公立大学まで約 30 分（約 3000 円）です。

青森駅前案内図



【バスのりば案内】

①番 JRバス	⑧番 弘南バス
②③④⑥番 市営バス	・一部高速バス含む
⑦番 シャトルバス	⑩番 十和田観光・下北交通バス
・青森競輪場行き、ねぶたん号	⑪番 JRバス
⑨番 JRバス	・青森空港行き含む
・高速バス含む	※⑤番 市営バス降車専用
★ 送迎バス乗り場	

(b) 新青森駅からのアクセス

新青森駅から青森公立大学への直通のバスはありません。青森公立大学までは、タクシーを使うか、青森駅までJR在来線で青森駅まで行き、バスに乗り換えてください。

タクシー

新青森駅から青森公立大学まで約40分(3000~4000円)です。

新青森駅から青森駅まで約10分(約1000円)です。

在来線での青森駅へのアクセス

JR奥羽本線の接続列車を利用し、青森駅まで約5分です。青森駅まで通しの乗車券があれば、全ての列車(特急は自由席のみ)が利用できます。

(c) 青森空港からのアクセス

①青森公立大学へのアクセス

青森空港から青森公立大学への直通の市営・JRバスはありません。11月17日(土)には午前の羽田便(2本)にあわせて無料送迎バスを用意します。それ以外の時間帯は、タクシーをご利用ください。

送迎バス

青森公立大学までの送迎バス乗り場は、空港出口から出て道路を1本渡った2つめのレーンになります(★印)。所要時間は約30分です。時刻表をご確認ください。

タクシー

青森空港から青森公立大学まで約25分(約3500円)です。念のため、運転手さんには「旧道(高田方面)から行くように」と言ってください。近道です。

②青森市中心部(青森駅)へのアクセス

青森空港と青森市中心部(青森駅)との連絡は、市内行き連絡バスまたはタクシーをご利用下さい。

市内行き連絡バス

青森駅まで約35分(680円)です。時刻表についてはホームページを参考にしてください。(http://www.aomori-airport.co.jp/index.html)

タクシー

青森駅まで約40分(4000円~4500円)です。

青森空港案内図



(d) バス時刻表

①市営バス・JRバス（青森駅-青森公立大学）

JRバス	△印は、土・日・祝日、及び 12/30、12/31、1/3を運休
市営バス	※印は、土・日・祝日、及び 8/13、12/29～1/3を運休 □印は、土・日・祝日、及び 8/13、12/29～1/3を運休 ■印は、新青森駅南口経由

上り					下り						
西部	東部	青森駅	(経由)	市内	大学着	大学発	市内	(経由)	青森駅	東部	西部
	(ワイド乗車)	△6:20	八平田大橋	△6:43	△6:51	△7:26	△7:32	堤 橋	△8:08	(ワイド乗車)	
※7:15	—	—	八平田大橋	※7:54	※8:09	7:45	7:51	八平田大橋	8:25		
		7:30	堤 橋	7:56	8:13	8:25	8:31	堤 橋	9:08		
	(ワイド乗車)	△7:40	八平田大橋	△8:03	△8:11	□8:35	□8:40	南畑町	□9:15		
□7:20	—	—	八平田大橋	□7:59	□8:14	※8:37	※8:42	八平田大橋	—	—	※9:24
	※7:30	—	八平田大橋	※8:03	※8:21	△8:46	△8:52	八平田大橋	△9:25	(ワイド乗車)	
		※7:35	南畑町	※8:06	※8:19	※8:50	※8:55	南畑町	※9:30		
		8:05	八平田大橋	8:28	8:45	8:55	9:01	八平田大橋	9:35		
		△9:05	八平田大橋	△9:28	△9:45	※9:10	※9:15	中筋井	—	※9:51	
		※9:10	八平田大橋	※9:36	※9:50	△9:55	△10:01	八平田大橋	△10:35		
		9:20	八平田大橋	9:46	10:00	※10:15	※10:20	八平田大橋	※10:55		
	(ワイド乗車)	11:20	八平田大橋	11:43	11:51	10:37	10:42	八平田大橋	11:17	(ワイド乗車)	
11:10	—	—	八平田大橋	11:50	12:06	12:26	12:32	八平田大橋	13:05	(ワイド乗車)	
		△11:55	八平田大橋	△12:18	△12:36	※12:27	※12:32	八平田大橋	—	—	※13:14
		13:45	八平田大橋	14:11	14:25	□■12:27	□■12:32	八平田大橋	—	—	□■13:14
		13:55	八平田大橋	14:18	14:35	△12:45	△12:53	八平田大橋	△13:26		
		14:30	八平田大橋	14:53	15:10	14:50	14:56	八平田大橋	15:30		
		15:15	八平田大橋	15:41	15:55	15:10	15:15	八平田大橋	15:50	(ワイド乗車)	
		15:35	八平田大橋	15:58	16:15	15:20	15:26	八平田大橋	16:00		
		※15:57	南畑町	※16:25	※16:41	16:25	16:31	八平田大橋	17:05		
		△16:00	堤 橋	△16:26	△16:43	16:31	16:36	八平田大橋	17:11	(ワイド乗車)	
	(ワイド乗車)	16:30	八平田大橋	16:53	17:01	△17:00	△17:06	堤 橋	△17:43		
■16:23	—	—	八平田大橋	■17:06	■17:19	※17:15	※17:20	南畑町	※17:55		
		17:10	堤 橋	17:36	17:53	17:36	17:42	八平田大橋	18:15	(ワイド乗車)	
		△17:40	八平田大橋	△18:03	△18:20	17:58	18:03	八平田大橋	—	—	18:45
		△18:00	八平田大橋	△18:23	△18:40	18:05	18:11	八平田大橋	18:45		
	(ワイド乗車)	△18:40	八平田大橋	△19:03	△19:11	△18:35	△18:41	八平田大橋	△19:15		
		19:15	八平田大橋	19:40	19:53	△18:50	△18:56	八平田大橋	△19:30		
		19:50	八平田大橋	20:13	20:30	19:10	19:16	八平田大橋	19:50		
		20:55	八平田大橋	21:17	21:31	△19:46	△19:52	八平田大橋	△20:25	(ワイド乗車)	
						■20:30	■20:35	八平田大橋	—	—	■21:17
						21:50	21:55	八平田大橋	—	—	22:37

注:通過、行先着は予定時刻です。「津軽橋内」はJRバスの停留所、市営バスでは「橋内」停留所の通過時刻となります。

②送迎バス時刻表

(青森駅→青森公立大学)

	青森駅前	→	青森公立大学
11月17日	9:00	→	9:30
	12:20	→	12:50

11月18日	7:20	→	8:00
	9:00	→	9:30

(青森空港→青森公立大学)

	青森空港	→	青森公立大学
11月17日	9:45	→	10:15
	11:20	→	11:50

*大学からの帰路は、路線バス、タクシー、または総会後の懇親会場への移動バス（17日）を、ご利用ください。

(8) 懇親会：わいん倶楽部

日 時：2012年11月17日（土）18:00～20:00

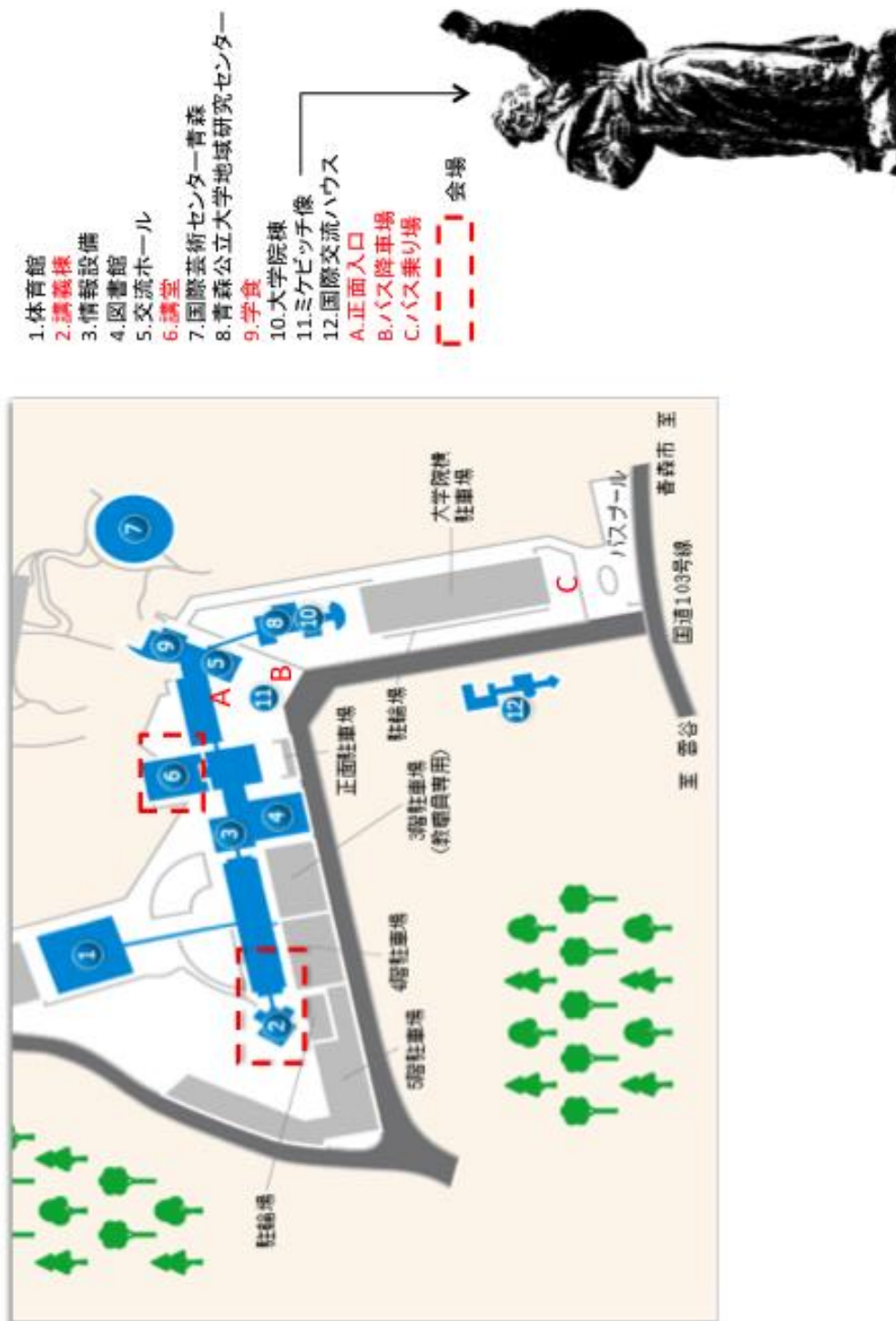
場 所：〒030-0801 青森市新町2丁目2-1 協働社ビル2F

(ホームページ <http://www.imgn.jp.com/wineclub/>)

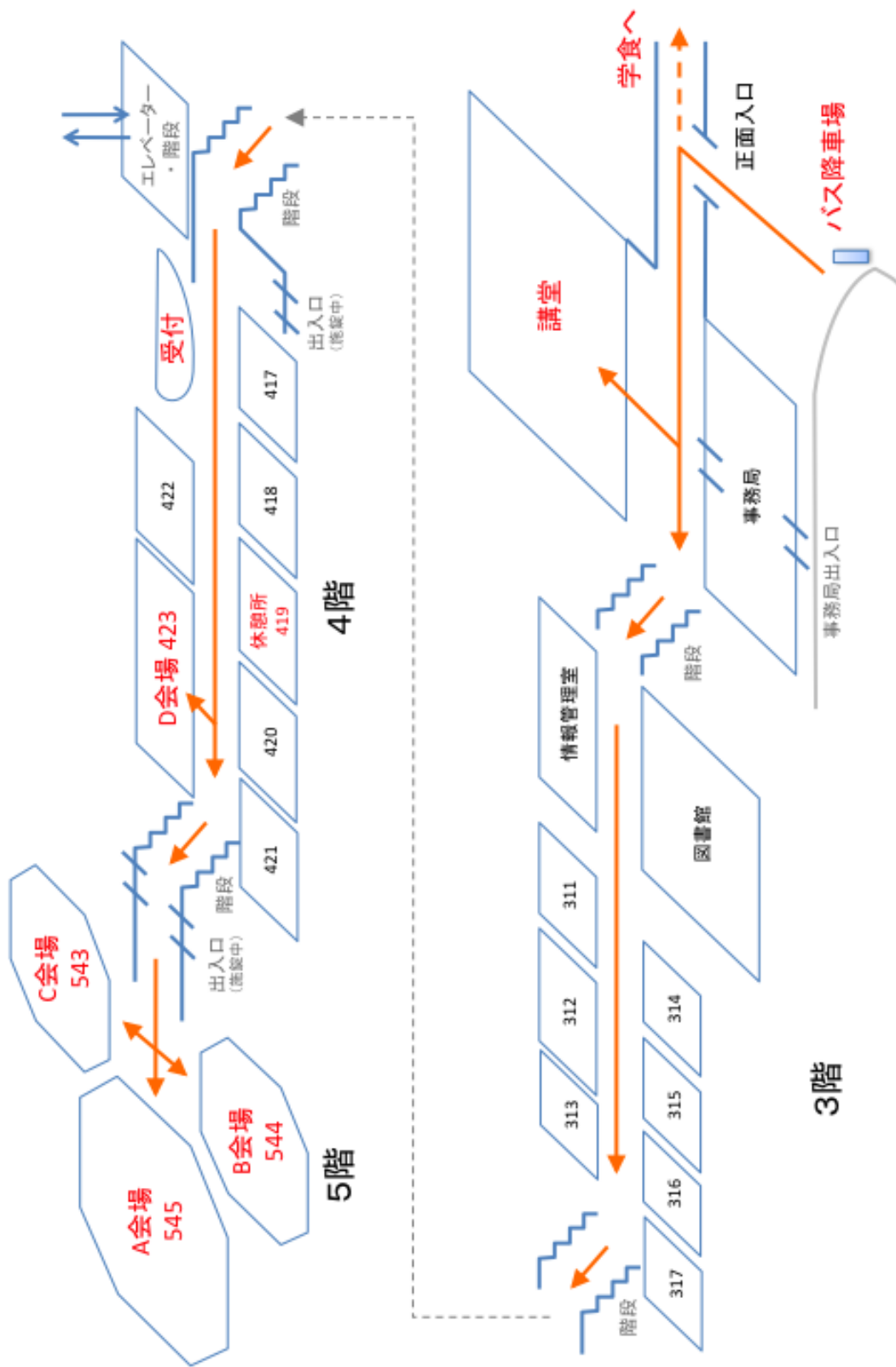
総会終了後、大学から懇親会会場へバス3台で移動する予定です。

(9) 会場案内図

青森公立大学 キャンパス案内図



青森公立大学 会場案内図



2. 応用地域学研究への投稿論文の募集

「応用地域学研究」編集委員長：大澤 義明（筑波大学）

現在、「応用地域学研究」編集委員会では論文投稿を随時受け付けていますが、年2回の雑誌刊行の予定に合わせて、1月20日と7月20日の締め切り日を設けております。投稿論文は編集委員会の指名する複数の査読者により査読が行われます。雑誌は年2回の刊行を心がけております。（<http://www.arsc.org/>を参照ください。）奮ってご投稿下さい。特に、若い研究者によるご投稿、地域課題に関する問題解決型論文、震災復興など適時性に優れた論文のご投稿をお待ちしております。

1. 論文投稿希望の方は、論文はできるだけ word 形式のファイルを電子メールの添付ファイルでお送り下さい。**宛先は、編集委員長です**（[e-mail:osawa@sk.tsukuba.ac.jp](mailto:osawa@sk.tsukuba.ac.jp)）。LaTeX で作成された原稿で pdf ファイルでも結構ですが、印刷時の編集の都合で最終原稿は word でお願いすることがあります。

2. 受付の確認を電子メールで送付いたしますので、投稿後一ヶ月を過ぎても連絡が無い場合は、下記までお問い合わせ下さい。

3. 掲載論文の著作権は学会に帰属します。また、応用地域学研究発行1ヶ月後に掲載論文を学会HPにて公開します。

応用地域学研究編集委員長
大澤 義明
筑波大学システム情報系社会工学域
TEL& FAX 029(853)5224
E-Mail osawa@sk.tsukuba.ac.jp

3. 事務局より

応用地域学会事務局 担当 宮本成雄

○第26回 ARSC 大会は、前掲のとおり、青森公立大学の猪原龍介先生(大会委員長)を中心に着々と準備が進められております。また、プログラム編成では、水野敬三先生(関西学院大学)を委員長としたプログラム委員会の各先生方に大変なご苦労をおかけし、まとめ上げていただきました。

公開シンポジウム「日本大震災からの復興と災害リスクへの対応」も組み込まれ、研究発表も64件と非常に多くの参加をいただき、斬新な研究発表を盛り沢山に、魅力と盛り上がりのある大会になることと思います。

大会実行委員会、プログラム編集委員会の皆様には、深く感謝申し上げますとともに、皆様のご尽力に答えるためにも、ご多忙とは思いますが、多くの皆様のご参加をいただきますようお願い申し上げます。

○研究発表大会の参加申込書、ならびに総会欠席の際の委任状を添付しております。
(大会ホームページからもダウンロードできます。) 早めのご提出をお願いいたします。

○第2回アジア地域科学セミナーは、9月29日(土)、30日(日)の2日間、北九州市で開催されました。海外からは、中国7人、台湾10人、韓国6人、タイ1人の参加があり(総参加者数約70人)、活発な議論が展開されておりました。

開催にあたりましては、公益財団法人東アジア研究センター(ICSEAD)の谷村秀彦所長をはじめとする研究員、ならびに事務局員の皆様には、大変なご尽力をいただきました。深く感謝申し上げます。

○登録情報等の確認のお願い(再掲)

多くの皆さまに会員ページにアクセスしていただき、登録情報等の確認をいただいておりますが、まだ一部、登録情報に不具合があります。勤務先の異動、学生から一般への異動、メールアドレスの変更などに際しては、速やかに登録情報変更をお願いいたします。また、会員ページにアクセスされていない方には、是非、アクセスし、登録情報を確認していただき、必要に応じ変更等をお願いいたします。

(会員ページ; <https://service.kktcs.co.jp/smms2/loginmember/arisc> ログイン ID, パスワードのお判りでない方は、お問い合わせください。)

なお、会員ページからは、登録情報の変更の他、会員名簿閲覧、入金状況の確認等ができます。有効にご活用いただきますようお願いいたします。